

実践研究・事例

Ⅲ-1 子供が自分らしく追究していく場の在り方

子供が自分らしく追究していくためには、自らの特性や学びの状況（学習進度、学習到達度等）を把握し、試行錯誤しながら粘り強く追究していく「学びの調整」が重要になります。自らの問いや願いに向かって追究する過程において、自分にとって最適な学びとなるよう教材や学習方法を自己選択・決定できるような、物的・空間的・人的・時間的環境構成を工夫しています。

<指標>

■令和6年度全国学力・学習状況調査
児童質問紙調査

(32) 5年生までに受けた授業は、自分にあった考え方、教材、学習時間などになっていましたか。

「当てはまる」と回答した子供の割合
本校 31.9% (全国平均を下回る)

理科「どれくらい育ったかな」(3年生)



<自分が選択した植物と他の植物とを比較して違いを交流できる環境>



<観察した結果を図鑑を用いて確認することができる環境>



<日常的に植物の育ちやつくりに関心をもつことができる環境>

Ⅲ-2 子供が自己肯定感を高める振り返りの在り方

自己肯定感を高めるために、次の2つの側面から自己を振り返ることを大切にしています。

①子供が多様な関わりの中で新たな自己を発見する。

・子供は、教材（題材）や他者（仲間等）との関わりの中で、自己の変容や手応え・達成感を感じます。そこで、タブレットを有効に活用し、学習過程における自分と他者との姿を客観的に見つめることができる振り返りを行っています。

②子供が自分らしさを丸ごと受け止める。

・自分の長所だけでなく、短所や苦手なことも含めて自分らしさとして受け止め、次の願いや目標を生み出す姿を価値付けるように心がけています。

生活単元学習「わたしたちのおすし屋さん」 (特別支援学級)

18 時間目

<Aさんの願い>

「私は図工が得意だから、粘土を使ったおすしの作り方をみんなに伝えたい」

<Aさんの振り返り>

・タブレットに記録した自分の姿を確認し、仲間から注意された場面で冷静に対応できなかった自分に気付く。

<教師の価値付け>

・「できなかった自分」に気付くことができたことを価値付ける。

19 時間目

<Aさんの願い>

「仲間の呼びかけをしっかりと聞くことができるようになりたい」

<Aさんの振り返り>

・タブレットに記録した自分の姿を確認（本時の様子と前時の様子）し、前時と比べて仲間の呼びかけを落ち着いて聞き、仲間と上手く関われたことに達成感を得る。

【学 校】

子供が自分らしく追究していく創造的な学習環境

【家庭・地域】



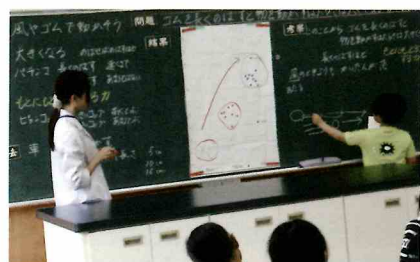
令和6年度 中間研究発表会

公開授業一覧

令和6年11月9日(土)

公開授業Ⅰ 9時～9時45分

教科	年 組	授業者	場所	単元・題材名
国語	2-4	森永 玲央	2-4教室	せつめいのしかたに気をつけて読み、それをいかして書こう
算数	3-2	細川 裕貴	3-2教室	長さ
体育	1-1	古賀 聖	体育館	おたから ゲットだぜ!
	5-1	清水 裕太	運動場	西っ子ランフェス



※各教科部の「理論」及び「公開授業の指導案」は、教科ごとに別綴じとしています。

公開授業Ⅲ 11時～11時45分

教科	年 組	授業者	場所	単元・題材名
国語	1-3	村瀬 智也	1-3教室	ともだちとはなして、おはなしをかこう
社会	3-3	近藤 創	3-3教室	事故や事件からくらしを守る
算数	5-3	原田 和樹	5-3教室	単位量あたりの大きさ
理科	3-1	松久 倫子	第2理科室	音のせいしつ
音楽	4-3	岡本 芽衣	音楽室	せんりつの重なりを感じ取ろう
図画工作	2-3	佐々木陽央	2-3教室	まどから こんにちは ～ワクワクのぼうけんにとびだそう!～
家庭	6-2	磯川 哲也	家庭科室	冬を明るく あたたかく
体育	4-1	木村健太郎	体育館	西っ子スポーツイベーター
英語	6-3	古田 優介	6-3教室	Unit6[Save the animals.]
道徳	2-1	野田 宙正	2-1教室	主題名「すなおな ところで」 教材名「ねこが わらった」
特別支援	わかあゆ1	奥村 結衣	わかあゆ1組教室	わかあゆポンチをひらこう

公開授業Ⅱ 10時～10時45分

教科	年 組	授業者	場所	単元・題材名
国語	4-2	橋本 優子	4-2教室	役割を意識しながら話し合おう
社会	5-2	西尾 柊治	5-2教室	わたしたちの生活と環境 ～伊勢湾の海洋ごみ問題の解決を目指して～
算数	4-3	福山 勇希	4-3教室	直方体と立方体
理科	6-1	伊藤 裕也	第2理科室	電気と私たちのくらし
音楽	2-2	青木 輝	2-2教室	「いろいろながっきのおとをさがそう」 がっきでおはなし
体育	6-2	西脇 大貴	体育館	アーティスティックマット
英語	1-2	細田美加代	1-2教室	Unit5 「じこしょうかいをしよう」
道徳	4-1	谷村厚太郎	4-1教室	主題名「チームのよろこびを自分のよろこびに」 教材名「ホペイロのヤマさん」
特別支援	わかあゆ2	坂井 岳生	わかあゆ2組教室	「村長さんへのプレゼントをつくろう」



【全体会】 13時～13時35分
＜会場＞にこにこ広場(北舎1階)

【昼食・休憩】
会議室(北舎1階)

【分科会】 13時45分～16時
＜会場＞・国語：4年2組教室 ・社会：3年3組教室 ・算数：5年3組教室
・理科：第2理科室 ・音楽：音楽室 ・図画工作：2年3組教室
・家庭：家庭科室 ・体育：6年2組教室 ・英語：6年3組教室
・道徳：4年1組教室 ・特別支援：わかあゆ1組教室

令和7年度第30回教育公開に向けて

本校は「研究発表会」ではなく、子供の生活の全てを公開する「教育公開」というスタイルをとり、研究と生活との一体化を図っています。その理念を踏まえ、子供たちの学びが教科の枠に留まるのではなく、学校や家庭・地域のあらゆる生活の場に生きて働くものになり、自分で自分の学びを創り出すことができる子を育みたいという願いもって歩んでいます。今年度は、育成すべき3つの資質・能力の中で、特に「学びに向かう力・人間性等」の涵養に焦点を当て、学校の教育目標「未来にはばたく西っ子～たくましく ゆたかに たしかに～」の具現を目指しています。

私たちは、研究を通して教師としての指導観が磨かれると信じ、児童理解や授業改善に努めるなど、主体的に研究に向かっています。働き方改革の推進が注視される中、「授業力の向上と、働き方改革の両立を図る」という意識をもち、教員の心身・健康に十分に留意しつつ、それぞれの教員が自分の個性と教科・学年のチーム力を生かして伸び伸びと研究に取り組むことを大切にしています。

職員一同、来年度の第30回教育公開に向けて、全力で研究に邁進していますが、理論面・実践面とも課題が山積していることを自覚しています。諸先生方から御指導・御助言を賜り、これからも実践研究を深めていく覚悟です。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年11月9日

研究主任 伊藤 裕也



【研究同人】

校長	服部 晃幸			
教頭	伊藤 智裕			
教務主任	磯川 哲也			
国語科	村瀬 智也	森永 玲央	橋本 優子	
社会科	近藤 創	西尾 柊治		
算数科	原田 和樹	福山 勇希	細川 裕貴	
理科	松久 倫子	伊藤 裕也		
音楽科	岡本 芽衣	青木 輝		
図画工作科	佐々木陽央			
家庭科	磯川 哲也			
体育科	木村健太郎	古賀 聖	清水 裕太	西脇 大貴
英語科	古田 優介	細田美加代		
道徳科	野田 宙正	谷村厚太郎		
特別支援	奥村 結衣	坂井 岳生	伊藤美智子	
養護教諭	尾関 純子			
栄養教諭	三好 美穂			
事務職員	佐藤 勝利			
講師	上田 佳奈	森 圭子	北川三千代	



【令和5年度末 転出職員】

森 誠	福島 功二	吉田 知明	坂井田耕平
後藤 翔大	渡邊 紘子	齊藤 一博	中村 篤子
岡本 英通	白井 陽祐	松尾 摩弥子	栗本千枝子
草分 基子			

令和6年度 研究実践リーフレット

〈発行者〉

長良川学園 岐阜市立長良西小学校 服部 晃幸

〒502-0832

岐阜市千代田町2丁目1番地

TEL058-232-5222 FAX058-232-5227

E-mail gisyo34@nagara-w-e.gifu.gifu.ed.jp